

KAGAWA アンバサダーからのお便り～石谷誠さん～

香川県の皆さん、こんにちは。KAGAWA アンバサダーの石谷です。

今回は通算で20年近い米国駐在経験の中でも最後の駐在地となったヒューストンの紹介をしたいと思います。

ヒューストンの玄関口、ジョージ・ブッシュ・インターコンチネンタル空港からベルトウェイ8（環状8号線）を進み、当社のオフィスのあるシティセンターに向かうと、ベルト8の別名 Sam Houston Parkwayの道路指標が目飛び込んできます。

ヒューストンの街はサミュエル・ヒューストン（1793-1863）率いるテキサス軍が、サンジャシントの戦いでサンタ・アナ將軍率いるメキシコ軍に勝利し、独立を果たしたことを記念して建設されました。ヒューストンはローンスタ（一つ星）を国旗とするテキサス共和国（1836-1845）の初代及び第三代大統領を務め、併合後は合衆国上院議員、テキサス州知事も務めました。南北戦争が始まると公職を辞し、終戦まで郊外に退き、そこで死去しました。その名声は彼の死後に高まり、その功績を称えて多くの場所にその名が冠されています。



ワシントンの記念碑よりも高い
サンジャシントの記念碑

さて、ヒューストンは1年の半分が真夏のような猛暑が続く地域ですが、1950年代以降、冷房が普及したことで大きく発展しました。既に都市圏人口700万人を擁する全米4位の都市に成長していますが、その人口は近年さらに増加しています。その理由としては、石油、医療、航空宇宙などの産業が盛んで多くの企業が進出していることや、ライス大学などの名門校が多数あり、教育環境が整っていることに加え、税金が低く抑えられていることが挙げられます。

ヒューストンには石油ガス産業に関する博物館がいくつもあります。中でも最大の博物館であるヒューストン自然科学博物館は、全米最大規模の恐竜の化石を所蔵することで有名ですが、この博物館の4階には石油ガス産業の上流から下流への流れに沿った展示があり、石油ができる仕組み、探鉱、掘削、生産、輸送など、それぞれの工程に関する最新技術を、豊富な実物の展示や作りこまれた映像を通して学ぶことができます。

在留日本人は現在3,000人強ですが、暮らしやすく、全米のみならず中南米へのアクセスも良いことから、他地域から移転してくる日系企業も多く、その数は年々増加傾向にあります。日本人学校や日本食レストランなど、日本人の生活をサポートする施設が充実しており、日本人には暮らしやすい街と言えます。昭和な感じのうどん屋さんもあって、香川県から来られる方にも優しい街です。

また、ファヒータに代表されるメキシカン料理や熟成の効いた美味しいステーキに加え、プロスポーツも盛んでMLBのアストロズ、AFLのテキサズ、NBAのロケッツが拠点としてお

り、スポーツファンには楽しみがたくさんあります。

私は2019年にニューヨークから移り住み、2年間の短い期間でしたが、ヒューストンではマンハッタンとは異なるアメリカ生活を満喫しました。

現在は帰国して本社に勤務の傍ら、香川県への企業誘致を通して県のお役に立ちたいと微力ながら取り組んでいます。米国南部への進出を検討されている県内企業の方にもバックアップを惜しみませんので、どうぞお気軽にご一報ください。



一人分 1 kgもある
トマホーク型ステーキ
(Taste of Texas にて)



アストロズがプレーする
ミニッツメイド・パーク
2019年のプレーオフ



石谷 誠 (いしたに まこと) さん

善通寺市出身。

伊藤忠丸紅鉄鋼 (株) 代表取締役社長。

海外駐在歴 20 年以上。2018 年からニューヨークの Marubeni-Itochu Steel America Inc.

CFO、ヒューストンの Marubeni-Itochu

Tubulars America Inc. President を経て、2023 年より現職。

◇KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々に KAGAWA アンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されている KAGAWA アンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。